

農薬の登録等に係る農林水産大臣からの諮問について（報告）

農林水産大臣は、農薬取締法（昭和 23 年法律第 82 号）第 39 条第 1 項の規定に基づき、農薬の登録、変更の登録、再評価等について農業資材審議会の意見を聴かなければならないとされている。

今般、エピリフェナシル及びスルホメツロンメチルを有効成分として含む農薬の登録、ベンフレセートを有効成分として含む農薬の変更の登録並びにアクリナトリン、アシュラム、ビフェントリン、ヘキシチアゾクス及びメタフルミゾンを含む農薬の再評価について、農林水産大臣から諮問を受けた。各農薬の概要は、別添に記載のとおりである。

「農薬の登録、変更登録等に係る農業資材審議会の審議の進め方」（平成 30 年 9 月 14 日農業資材審議会農薬分科会決定（最終改正：令和 4 年 6 月 22 日））に基づき、それぞれの農薬について、下記のとおり、部会において専門的な検討を行うこととする。

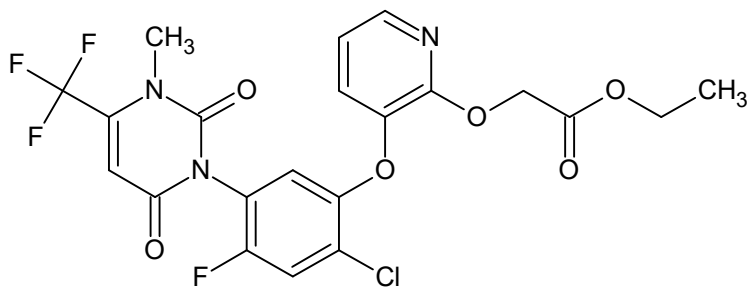
有効成分名	諮問理由	審議いただく部会
エピリフェナシル	登録	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
スルホメツロンメチル	登録	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
ベンフレセート	変更の登録	農薬原体部会 検査法部会
アクリナトリン	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
アシュラム	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
ビフェントリン	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
ヘキシチアゾクス	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
メタフルミゾン	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会

エピリフェナシル

1. 今回の諮問の経緯

令和7年3月17日に、申請者から提出された農薬取締法第3条第1項に基づく登録の申請を受理

2. 審議農薬の概要

名称	エピリフェナシル (epyrifenacil)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	エピリフェナシルは葉緑体中のクロロフィル生合成経路におけるプロトポルフィリノーゲンオキシダーゼの阻害により除草効果を示すと考えられている。(HRAC 分類: 14)	
登録状況	初回登録年	新規申請
	申請農薬数	1 (別紙1)
	適用作物	樹木等
	使用方法	雑草茎葉散布
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

HRAC: 除草剤抵抗性対策委員会

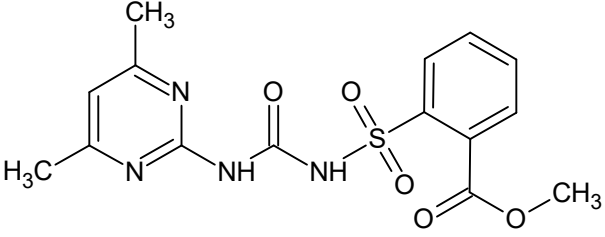
JMPR: FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

スルホメツロンメチル

1. 今回の諮問の経緯

令和7年11月5日に、申請者から提出された農薬取締法第3条第1項に基づく登録の申請を受理

2. 審議農薬の概要

名称	スルホメツロンメチル (sulfometuron-methyl)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	スルホメツロンメチルは、スルホニルウレア構造を有する除草剤であり、分岐鎖アミノ酸生合成経路であるアセト乳酸合成酵素 (ALS) 阻害により除草効果を示すと考えられている。(HRAC 分類: 2)	
登録状況	初回登録年	新規申請
	申請農薬数	3 (別紙2)
	適用作物	樹木等
	使用方法	全面土壌散布
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

HRAC: 除草剤抵抗性対策委員会

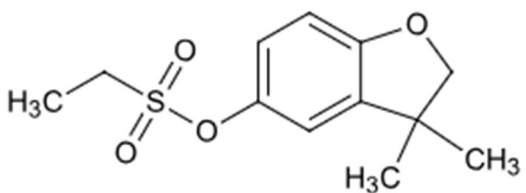
JMPR: FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

ベンフレセート

1. 今回の諮問の経緯

令和7年12月17日に、申請者から提出された農薬取締法第7条第1項に基づく変更の登録の申請（同法第3条第2項第11号に掲げる事項の変更）を受理

2. 審議農薬の概要

名称	ベンフレセート (benfuresate)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	ベンフレセートは、ベンゾフラニルアルキルスルホン酸系除草剤であり、その作用機構の詳細は解明されていないが、炭素数 18 以上の長鎖脂肪酸の合成阻害と考えられている。(HRAC 分類: 15)	
登録状況	初回登録年	1994年
	申請農薬数	1 (別紙3)
	適用作物	移植水稻、直播水稻、西洋芝
	使用方法	湛水散布、無人航空機による散布、雑草茎葉散布
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録なし
	欧州	登録なし

HRAC：除草剤抵抗性対策委員会

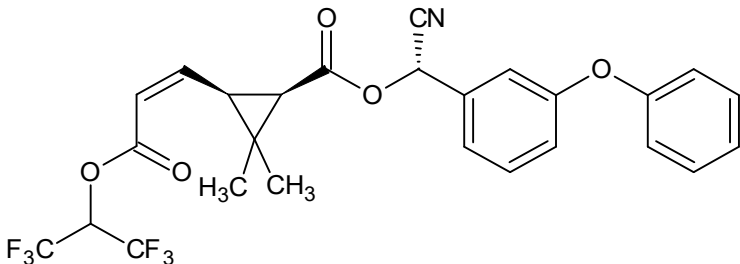
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

アクリナトリン

1. 今回の諮問の経緯

令和7年9月25日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

2. 審議農薬の概要

名称	アクリナトリン (acrinathrin)	
構造式		
用途	殺虫剤	
作用機作	アクリナトリンは、ピレスロイド系の殺虫剤であり、神経軸索のナトリウムチャンネルに作用し、神経系の伝達を遮断することにより殺虫効果を示すと考えられている。(IRAC 分類：3A)	
登録状況	初回登録年	1995年
	申請農薬数	4（別紙4）
	適用作物	野菜、果樹、茶、花き類・観葉植物
	使用方法	散布
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録なし
	欧州	登録なし

IRAC：殺虫剤抵抗性対策委員会

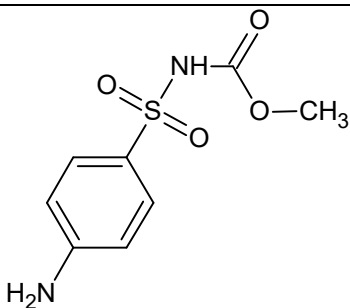
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

アシュラム

1. 今回の諮問の経緯

令和7年9月1日から令和7年9月26日までに、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

2. 審議農薬の概要

名称	アシュラム (asulam)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	アシュラムは、スルファニルアミド系/カーバメート系の除草剤であり、ジヒドロプテロイン酸（DHP）合成酵素阻害により除草効果を示すと考えられている。（HRAC 分類：18）	
登録状況	初回登録年	1972年
	申請農薬数	18（別紙5）
	適用作物	ほうれんそう、さとうきび、日本芝等
	使用方法	雑草茎葉散布、全面土壌散布
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

HRAC：除草剤抵抗性対策委員会

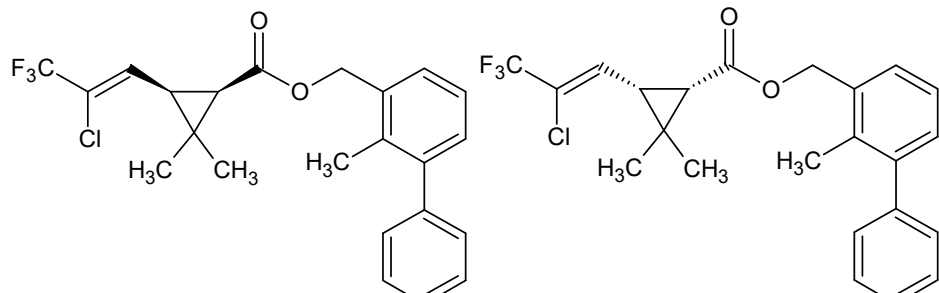
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

ビフェントリン

1. 今回の諮問の経緯

令和7年6月23日から令和7年6月30日までに、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

2. 審議農薬の概要

名称	ビフェントリン (bifenthrin)	
構造式	 (1<i>R</i>, 3<i>R</i>) 異性体 (1<i>S</i>, 3<i>S</i>) 異性体	
用途	殺虫剤	
作用機作	ビフェントリンは、ピレスロイド系の殺虫剤であり、神経軸索のナトリウムチャンネルに作用し、神経系の伝達を遮断することにより殺虫効果を示すと考えられている。(IRAC 分類：3A)	
登録状況	初回登録年	1992年
	申請農薬数	12（別紙6）
	適用作物	野菜、果樹、茶、花き類・観葉植物、芝、樹木類等
	使用方法	散布、無人航空機による散布、くん煙
海外状況	JMPR	評価あり
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

IRAC：殺虫剤抵抗性対策委員会

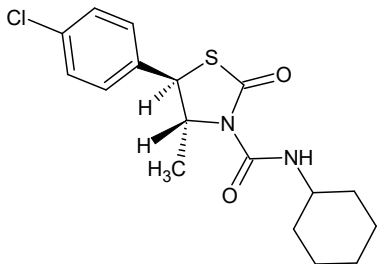
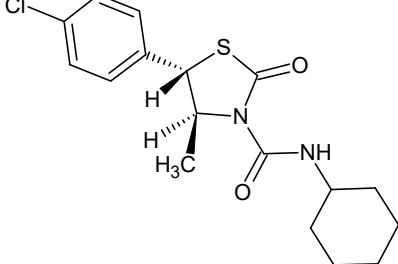
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

ヘキシチアゾクス

1. 今回の諮問の経緯

令和7年6月26日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

2. 審議農薬の概要

名称	ヘキシチアゾクス (hexythiazox)	
構造式	 (4<i>R</i>, 5<i>R</i>) 異性体  (4<i>S</i>, 5<i>S</i>) 異性体	
用途	殺虫剤	
作用機作	ヘキシチアゾクスはキチン合成酵素（CHS1）に作用するダニ類成長制御剤である。（IRAC 分類：10A）	
登録状況	初回登録年	1985年
	申請農薬数	1（別紙7）
	適用作物	うり類、果菜類、豆類、果樹、花き類・観葉植物
	使用方法	散布
海外状況	JMPR	評価あり
	米国	登録あり
	欧州	登録あり

IRAC：殺虫剤抵抗性対策委員会

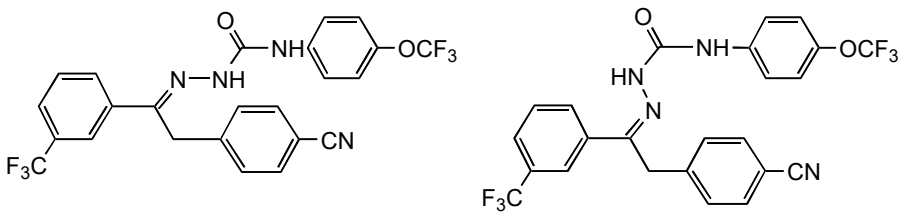
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

メタフルミゾン

1. 今回の諮問の経緯

令和7年9月26日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

2. 審議農薬の概要

名称	メタフルミゾン (metaflumizone)	
構造式	 E-異性体 Z-異性体	
用途	殺虫剤	
作用機作	メタフルミゾンは、トリフルオロメトキシフェニル環を有する殺虫剤であり、神経細胞のナトリウムチャンネルに作用し、神経系での情報伝達を阻害することにより殺虫効果を示すと考えられる。(IRAC 分類：22B)	
登録状況	初回登録年	2009年
	申請農薬数	3（別紙8）
	適用作物	野菜、果樹、花き類・観葉植物、樹木類
	使用方法	散布、無人航空機による散布、樹幹注入等
海外状況	JMPR	評価あり
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

IRAC：殺虫剤抵抗性対策委員会

JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

エピリフェナシルを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
－	ポテンシア E C

スルホメツロンメチルを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
－	ラプトル S X
－	ラプトル A X
－	ラプトル K X

ベンフレートを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
18666	ザーベックス粒剤

アクリナトリンを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
18953	アーデント水和剤
18955	日農アーデント水和剤
23266	アーデントフロアブル
23267	日農アーデントフロアブル

アシュラムを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
12006	アージラン液剤
14682	石原アージラン液剤
22788	グリーンアージラン液剤
22877	アージランA L
22878	H U P L アージランA L
23081	アシュラスター液剤
23082	ホドガヤユーピーエルアシュラスター液剤
23501	シバレンジャーシャワー
23502	シバキープエースシャワー
23826	クサピース液剤
23827	シバキープエース液剤
24186	ガーデンアージラン液剤
24839	クサピースシャワーD X
24840	シバニードシャワーD X
24873	アージラン顆粒水溶剤
24973	アシュロックス液剤
24977	クサピースシャワープラス
24978	シバキープシャワープラス

ビフェントリンを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
18082	日産テルスター水和剤
20791	テルスター水和剤
20844	テルスターフロアブル
22650	日曹テルスタージェット
22651	F M Cテルスタージェット
22652	新富士テルスタージェット
23316	テルスター 2 S C
23323	パンチショットフロアブル
23430	I S Kテルスターフロアブル
23431	I S Kテルスター水和剤
24236	ケムシジェット
24952	マーベラス

ヘキシチアゾクスを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
16094	ニッソラン水和剤

メタフルミゾンを含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
22461	アクセルフロアブル
22565	アクセルキングフロアブル
22875	アクセルベイト